

これから Web アクセシビリティに取り組まれる方向けセミナー

これから取り組む Web アクセシビリティ 2018 夏

主催：情報通信アクセス協議会 ウェブアクセシビリティ基盤委員会 (WAIC)

2018年7月23日

日時：2018年8月22日(水) 14:00-17:00

場所：情報通信ネットワーク産業協会 B・C・D・E 会議室

港区浜松町 2-2-12 J E I 浜松町ビル 3F TEL：03-5403-9354

講師：北村 奈穂 氏(ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG1 委員)

太田 良典 氏(ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG4 主査)

<一般公開セミナー>

受講希望者は**8月21日まで**に web <<http://www.ciaj.or.jp/jp/seminer/>>よりお申し込み下さい。なお、定員になり次第、締め切りとなります。ご提供いただきました個人情報は、CIAJ からの各種ご案内等に利用させていただく場合がございますので予めご了承下さい。

■ 講演概要

セッション1 (講演)

演題 これでわかる！ Web アクセシビリティって？ JIS X 8341-3 って

概要 「Web アクセシビリティ」。言葉は聞いたことがあるけれど、そもそもどういう意味？何をすればいいの？取り組むとどんないいことがあるの？など、取り組みに至るまでの疑問・不安を抱えている方もいらっしゃるでしょう。このセッションでは、最近の Web アクセシビリティ事情や、2016年3月に改正された Web アクセシビリティに関する公的規格である「JIS X 8341-3」にも触れながら、Web アクセシビリティの概略を紹介し、Web アクセシビリティに取り組むための第一歩を、このセッションから踏み出しましょう。

セッション2 (講演)

演題 こうすればできる！
ウェブアクセシビリティ実装のポイントと実装チェックリストの作り方

概要 ウェブアクセシビリティ基盤委員会では、JIS X 8341-3:2016 を活用いただくため様々な関連文書を作成・公開しています。このセッションでは、ウェブコンテンツの性質や制作プロセスを踏まえて、どのような技術・実装方法を選択することができるかを紹介していきます。また、試験結果を公開する際に必要な「達成方法及びその検証方法を特定できる技術的根拠」を示すための一つ方法としている「実装チェックリスト」についても解説してまいります。

セッション3 (質疑応答)

初歩的な内容から、Web アクセシビリティに取り組む中で生じた具体的な疑問まで、当委員会委員が、みなさまの質問にお答えいたします。無記名での質問も対応します。この機会をぜひご活用ください。

※詳細は当セミナー情報の Web ページまで。 <https://waic.jp/seminar/2018-08/>

サポート(誘導)が必要な方は、CIAJ 事務局 <waic-seminar@ciaj.or.jp>宛てにご連絡願います。送信いただいた後、個別にサポート内容を伺います。